

10月も役立つ講座がいろいろ!

シングルマザーの会

◆10月10日(月・祝) 13:30~15:00
 場所: 参画センター学習研修室 3
 参加費: 無料
 託児: あり(1週間前までに要予約)

子育てリフレッシュサロン

◆10月13日(木) 10:00~11:30
 場所: 参画センター学習研修室 3
 参加費: 無料
 託児: あり(1週間前までに要予約)

摂食障がい家族の会

◆10月15日(土) 13:30~15:00
 場所: 参画センター相談室
 参加費: 無料

知ってる?

男女共同参画のキーワード

<次期国土形成計画中間とりまとめにおける女性活躍>

人口減少が所与の課題として存在する中、地方から都会へ人口が流出する流れが続けば、地域の持続可能性にのみならず、都市部の持続可能性にも影響が出ると懸念される。地方衰退の一因である若年女性の流出に歯止めをかけるためにも、女性活躍は特に重要と考えられる。

●計画における女性活躍の位置づけとその課題及び対応の方向性

地方に根深い若年女性流出の要因は何か。地域生活圏において重要としているのは人材。雇用面から考えてみると3つの課題が浮かび上がる。

1点目は、希望の職種を求めても地元にはその職種がなく、やむなく都市部に転出している点。例として、東北地方のシンクタンクによるアンケート調査では、半数以上がそのように回答している。

2点目は、女性の特に地方の給与水準が低いことだ。特に東京、神奈川は全国平均を大きく上回る一方、岩手、宮崎、青森は、東京よりも10万円以上低く、より高給を求めれば必然と都市部を選択することにつながると考えられる。

3点目は地方に限らず男性の無償労働時間が少なく、女性活躍の機会損失に繋がっている可能性が考えられること。

第3回市民フェスティバル実行委員会

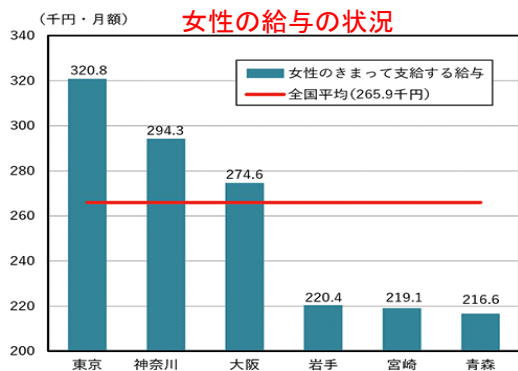
11月19日からのフェスティバルについての話し合い。
 ◆10月8日(土) 10:00~11:00
 場所: 参画センター学習研修室 3
 対象: 高松市男女共同参画市民フェスティバル実行委員

女性のための就労支援講座

「働くうえでの人間関係の作り方」
 新型コロナウイルス感染症の拡大で、人間関係が希薄になっていませんか?特に職場での人間関係は長く働く上で、とても大切です。自己理解を深めながら関係づくりを探っていく講座です。
 ◆10月21日(金) 10:30~12:00
 講師: 岡田恵子(キャリアコンサルタント・参画センター 就労相談員)
 場所: 参画センター学習 研修室 1・2
 参加費: 無料 定員: 10人程度
 託児: あり、生後6ヶ月から就学前、10/14までに要予約
 問い合わせ・申し込み先: 男女共同参画センター
 ☎087-833-2282 まで



以上の認識を踏まえ、計画における女性活躍を「女性にとって魅力のある地域」すなわち「地方でも女性の就職の選択肢が多いこと」と捉え、若年女性の流出、地方の人口減少、少子化に歯止めをかけ、持続可能な国土を目指すことと定めた。その達成に向けて、男女同等の労働条件の実現、あらゆる職種での女性の求職増加、女性デジタル人材育成プランを通じた地方の女性就業者の増加と経済成長への寄与、地域経営改革等を具体的方向性として挙げている。今後は最終とりまとめに向け、第5次男女共同参画基本計画に沿いつつ、政策の検討、省庁横断的なKPIの設定を行うこととしており、次期計画の各項目において女性活躍の観点を積極的に取り入れた目標設定を促していくこととしている。



(資料: 内閣府「共同参画9月号」)

9月の行事から

9/11

市民企画講座 韓国映画・ドラマに見る お隣の国の女たちのリアル

参加者: 14人 企画: みどりの政策セミナー
 場所: 参画センター学習研修室 1・2・3
 韓国在住の映画ライター・成川彩さんとオンラインで結び、韓国の映画やドラマを題材に、韓国の男女平等事情等についてお話を伺った。男性監督が大半を占めていた韓国映画界で、#MeToo運動をきっかけに女性監督が増えてきたこと、映画では男性が主役の作品が多かったが、女性が主役の映画や女性問題を取り上げた作品が増えてきたこと、ドラマの中での男女の描き方も変わってきたことなどが語られた。
 (参加者の感想)
 「高松でこうした会は少ないので、開催して頂いたことが嬉しかった。普段はドラマしか見ないが、映画の良さを語って頂いたのを見てみようと思う。成川さんと同じ82年生まれなので、同世代の見方、視点で物事を語ってもらえたのもよかった」「日本と韓国の歩みは似ているなあと感じた」「映画やドラマの背景を知って韓国社会のことが色々わかった」「ドラマを聞いた視点でもう一度観てみたいと思った」等。



9/17

第2回市民フェスティバル実行委員会

参加者: 28団体・31人(うちZOOM3人)
 場所: 学習研修室 1・2
 第2回目のフェスティバル実行委員会が開催された。今回は、全体のテーマが企画総務委員会で決まったので、それを皆さんにお伝えし、各ワークショップやパネル展の内容を確認し合った。映画・ワークショップは17団体、パネル展は24団体と、前回より多くの団体が参加してくれることになった。
 講演会講師は三井マリ子さん(女性政策研究家)に決まった。次回は、10月8日(日)。

9/23

市民企画講座

BPWヤングスピーチコンテスト2022

参加者: 12人 場所: 学習研修室 1・2
 このコンテストは、若い世代の女性の支援策の1つとして、プレゼン能力の向上や同世代の仲間づくりの場として実施している。今回は、発表者が1人であったが、所定の水準に達しているため、11月に大阪開催の近畿ブロック研究会に派遣することが決定した。
 (講評) 落ち着いた話し方が伝わりやすい。仕事の苦労や良かったことがよくわかった。
 (感想) 「営業職でプレゼン力が鍛えられ今後に大いに期待する。若い時はやり直しがきくので、スキルアップ目指して頑張りたい!」



トピックス

高松市男女共同参画市民フェスティバル、11月19日から開催!

多彩な映画・ワークショップにご参加下さい!

11/19(土)~12/4(日)

◆映画・ワークショップ

- 11月19日(土)
 - 政治への女性の参画を進めよう! (13:30~15:30)
- 11月20日(日)
 - 台湾映画「日常対話」上映会~女性の生き方を考える~ (11/20・午前 ②11/24・夜)
 - 女性・若者の政治本音トーク (13:30~16:30)
- 11月23日(水・祝)
 - カンナくずで作るお正月かざり (13:00~15:00)
 - 全国のハンセン病療養所を撮り続けて40年 (9:30~12:30)
 - 通訳案内士~英語力だけじゃできないし~ (13:30~16:00)
- 11月24日(木)
 - いよいよ家計簿をつける時(チャンス)がやってきた! (10:00~11:30)
- 11月25日(金)
 - こどもの食の不安によりそう時間 (10:00~12:00)

- その時、100年前の福田村で何が! 劇団マグダレーナの「祭囃子が聞こえたら」を観て考えよう! (13:30~16:30)
- 11月27日(日)
 - のびのび社会活動・市民運動をすすめる学習会 (11/27・9:30~12:30)
 - 啓発動画「新型コロナ ステイホームと飲酒運転」他ミニドラマムービー (11/27・13:00~15:00)
 - 子どもをしょうぶにする食事は、時間もお金も手間もかからない (14:00~16:10)
- 11月30日(水)
 - 「一日朗読教室」 (14:00~16:00)
- 12月3日(土)
 - くらしの中の人権問題 (10:00~12:00)
 - 絵本作家 長谷川集平オンライントーク~「およぐひと」をめぐって (13:30~16:00)
- 12月4日(日)
 - 親・教師のためのLD・ADHD・アスペルガー対応講演会 (13:30~15:30)